

教育研究評議会議事録（第155回）

日 時：平成29年3月24日（金）15時00分～17時25分

場 所：事務局2階 第一会議室

出席者：岩渕、小川、丸山、菅原、大藤、吉川、上村、八代、喜多、横山、遠藤、船崎、高畑、比屋根、
白倉、開、宮本、宇佐美、菊地、田代、吉澤、海田、武田、倉島、御領

欠席者：藤代

配付資料

1. 学生の懲戒について（回収資料）
2. 国立大学法人岩手大学役員等体制（案）
3. 国立大学法人岩手大学学則等の一部改正等について
4. 国立大学法人岩手大学第3期中期目標・中期計画・平成29年度年度計画一覧表（案）
5. 情報セキュリティ関連規則等の改正について
- 6-1. 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）案：総合科学研究科
- 6-2. 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）案：総合科学研究科
- 6-3. 岩手大学入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）《大学院課程分》（案）
7. 岩手大学入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）の改訂について
- 8-1. 第2期中期目標期間の教育研究評価に関する評価報告書（案）の送付について
- 8-2. 中期目標の達成状況に関する評価結果（案）
- 8-3. 学部・研究科等の教育に関する現況分析結果（案）
- 8-4. 学部・研究科等の研究に関する現況分析結果（案）
- 8-5. 第2期中期目標の達成状況に関する評価結果（案）の一覧
- 9-1. 教員人事に関する報告について（理工学部）
- 9-2. 教員人事に関する報告について（三陸復興・地域創生推進機構）
10. 平成28年度入試委員会（第7回）（第8回）記録案
11. 岩手大学評価室規則の一部改正について
12. 情報セキュリティ関連要項の制定及び改正について
13. 岩手大学地域防災研究センター運営委員会規則の一部改正（案）について
14. 経営企画本部 本部長
15. 役員会報告
16. 学長・副学長会議報告
17. 平成29年度定例会議開催日程

議 題

1. 学生の懲戒について

学長から、学生の懲戒処分について諮る旨が述べられた。

次いで、工学研究科長から資料に基づき、事件の概要、事件が発覚し処分に至るまでの経緯、これまでの指導教員による指導内容や加害学生の反省状況、研究科教授会の審議結果等が述べられ、審議の結果、原案のとおり、本日付けで無期停学処分とすることが了承された。

なお、上申書の記載について、加害学生の反省状況や本件の懲戒対象となった事案理由を加筆すべきとの意見があったことから、上申書に補足説明を加え修正することを確認した。

また委員から、被害学生に対するインターネットの書き込みが、就職活動などに不利とならぬように削除されるようにしてほしいとの要望があり、理工学部で対応することとした。

2. 役員の体制について

学長から、4月以降の役員の体制について諮る旨が述べられ、資料に基づき説明があった。

現役員全員を再任すること、副学長の兼務職と業務分担を一部変更することが述べられ、審議の結果、原案のとおり了承された。

3. 国立大学法人岩手大学学則等の一部改正等について

学長から、岩手大学学則等の一部改正について諮る旨が述べられ、次いで小川理事から資料に基づき、大学院改組に伴う所要の改正及び学系廃止に伴う所要の改正について説明があり、審議の結果、一部文言の修正を学長に一任することとし、原案のとおり了承された。

4. 平成29年度国立大学法人岩手大学年度計画（案）について

学長から、平成29年度の年度計画について諮る旨が述べられ、次いで小川理事から資料に基づき、点検評価委員会後に意見のあった変更点について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

5. 情報セキュリティ関連規則等の改正について

学長から、情報セキュリティ関連規則等の改正について諮る旨が述べられ、次いで喜多副学長から資料に基づき、岩手大学情報セキュリティ基本方針の一部改正（規則名称の変更）、岩手大学情報システム運用基本規則の一部改正（定義追加、組織体制変更等）、情報化推進委員会規則の一部改正（委員会名称変更、議決要件変更）、ソフトウェア資産管理規則の一部改正（組織再編に伴う所要改正）について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

また委員から、サーバ管理責任者の把握について照会があり、喜多副学長から部局情報セキュリティ総括責任者等に協力をいただきながら今後放置サーバのないよう状況把握に務めることの説明があった。

6. 総合科学研究科の3つのポリシーについて

学長から、総合科学研究科の3つのポリシーについて諮る旨が述べられ、次いで、八代副学長から資料に基づき、総合科学研究科設置準備委員会の審議を経た学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教

育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）、岩手大学入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）について、専攻毎の体裁が多少違っているが当面これで進めたいこと、今後も見直しを行っていくことの説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

7. 4学部のアドミッション・ポリシーについて

学長から、学部のアドミッション・ポリシーの改訂について諮る旨が述べられ、次いで、丸山理事から資料に基づき、中央教育審議会の3つのポリシーの策定及び運用に関するガイドラインや大学機関別認証評価に対応するため、入学前に修得しておくことを期待する内容・入学者選抜の基本方針を新たに加えた改訂案について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

8. その他

なし

報 告

1. 第2期中期目標期間の教育研究評価に関する評価報告書（案）について

小川理事から、3月21日の学長・副学長会議で各学部等からの修正意見を確認し、第2期中期目標期間の教育研究評価報告書を提出したことの報告があった。

2. 教員人事について

理工学部長から、資料に基づき、教員人事（准教授採用）について報告があった。また、菅原理事から、三陸復興・地域創生推進機構の教員人事（准教授採用）について、岩手県との人事交流に関する覚書を年度内に締結し、岩手県に本学職員を出向させるとともに岩手県から教員として職員を受入することについて、報告があった。

また委員から、岩手県から受入する教員は授業等を担当するのか、どのような業務を担当するのか照会があり、菅原理事から業務内容を整理しているところであること、授業を担当するのではなく、地域との共同研究の担当が出来る方を派遣してもらうとの説明があった。

学長から、今後外部資金獲得等の推進のため、幅広い業務に精通している方を派遣してもらい、岩手県との連携を図っていくことが述べられた。

3. 入試委員会報告について

丸山理事から、資料に基づき、第7回（前期日程合格者判定等）及び第8回（後期日程合格者判定等）の入試委員会報告、前期日程における出題ミス、平成28年度の卒業・修了生数について報告があった。

学長から、役員会で入学者について審議しているが、卒業生について報告がなかったことから、今回報告していただいたことの付言があった。

4. 岩手大学評価室規則の一部改正について

小川理事から、資料に基づき、評価室規則の一部改正（教員の選出母体変更）について報告があった。

5. 情報システム運用関係規則等の改正について

喜多副学長から、資料に基づき、情報システム運用関係規則等の改正について報告があった。

6. 地域防災研究センター運営委員会規則の一部改正について

吉川副学長から、資料に基づき、地域防災研究センター運営委員会規則の改正について、人事に関する決議を出席者の3分の2以上の賛成とした一部改正を行ったことについて報告があった。

7. 経営企画本部本部員について

小川理事から、資料に基づき、経営企画本部の本部員として、各部局から推薦された教員について、また、大藤理事から事務職員について報告があった。

委員から、本部員の負担をできるだけ減らすようお願いしたい旨の要望があった。

8. 役員会報告について

学長から、資料に基づき、前回の教育研究評議会以降に開催された役員会（第494回～第496回）について、報告があった。

9. 学長・副学長会議報告について

学長から、資料に基づき、前回の教育研究評議会以降に開催された学長・副学長会議（第73回～第76回）について、報告があった。

10. 平成29年度定例会議日程について

総務部長から、資料に基づき、平成29年度の定例会議の開催予定について報告があった。

11. その他

なし。

*次回の教育研究評議会は、4月27日（木）15時00分から開催する予定であることが述べられた。